

# ONE BOOK ONE LIFE

2024

6月号



ヘレン・ケラーの灯火  
Nippon Lighthouse



## 掲 示 板

### 専門音訳講習会「図表コース」を7月に開講

毎日新聞大阪社会事業団との共催で、写真・図・表等、視覚的資料の音訳方法の基礎を学ぶ講習会を実施します。

日時 7月10日・31日、8月7日・28日、  
9月4日・11日(いずれも水曜・全6回)  
午前10時～12時

受講料 1,200円 定員 15人

講師 当館専門音訳チーム「理数チーム」メンバー

対象 現在音訳活動中のボランティアで、これまでに視覚的資料(写真・表・図・グラフなど)の音訳経験がある方。また、原則、全ての講義(全6回)に出席できる方

申込 当館録音製作係(電話06-6441-1017)へ実施要項をご請求の上、6月25日(火)必着でお申込みください。

### 「ガイド体験会」で久しぶりの食事体験

ボランティア友の会が開催する「ガイド体験会」。今年度は館外でのガイド体験と、久しぶりにアイマスク着用による食事体験を行います。

日時 7月 11日(木) 10時30分～13時  
プログラム 10時30分～ガイド講習(肥後橋

駅からフェスティバルタワー方面への地下通路等を予定)、12時10分～当館4階でアイマスクでの食事体験。

参加費500円。申込みは、当館3階総務係(電話06-6441-0015)か各係(6～8階・アルテ)まで。

### す が た り か チャリティコンサートに菅田利佳さんが出演

6月16日(日)に開催される当法人のチャリティコンサートに、ぜひご来場ください。特別ゲストの菅田利佳さん(ピアノ)は和歌山県出身で、点字で勉強し、昨年3月に東大教育学部を卒業。国連難民高等弁務官になるのが夢で、卒業時に成績優秀な学生に送られる総長大賞を授与されました。今回の出演は、指揮を務める澤和樹氏による熱烈な推薦で実現し、グリーグのピアノ協奏曲第1番の第1楽章を演奏します。

6月16日(日)12時30分開場、13時30分開演。  
会場はザ・シンフォニーホール(JR福島駅)。チケット(3,500円)は当館3階総務係で販売中です。

### 6月の休館・休室について

6月13日(第2木曜)=エンジョイ!グッズ

サロンと図書貸出は書庫・在庫整理日で休室

## コロナ禍を越えて、来館者数、対面リーディングに復調の兆し ～2023年度の事業のご報告(2)～

前号から当館の2023年度の事業実績をご紹介しますが、今号ではサービス部(図書・情報係と機器・用具係“エンジョイ!グッズサロン”)の主な実績をご報告します。(館長 久保田<sup>あや</sup>文)

### 大阪府をはじめ全国に様々なサービスを提供

サービス部は、視覚障害者等の方々に、直接、様々なサービスを提供する部署です。

主なサービスは、①図書の貸出・提供、②プライベート製作、③対面リーディング、④用具・機器の紹介と販売、⑤パソコン・スマホ・その他のICT機器の利用支援、です。

目が見えない・見えにくい、文字や文の理解が困難、本が持てない・頁がめくれない、目で文字を追うのが困難など、様々な理由で読み書きに困難がある方なら、身体障害者手帳の有無に関わらずご利用いただけます。図書の貸出やプライベート製作などは大阪府内に在住・在勤・在学の方に限っていますが、その他のサービスは全国の方に提供しています。

当館のボランティアの皆様は、すべて、これらのサービスを提供するためのものであり、視覚障害者等の方々の、生活、就労、学びを支えてくださっていることに感謝申し上げます。

### 5千人超の登録者に10万点以上の図書を貸出

当館に登録してくださっている利用者の方は、2024年3月現在、5,247人です。若干のコロナ禍の影響は残るものの、読書の機会を求めて来館された方や眼科医療機関の紹介、「日本ライトハウス展」などで当館のサービスを知った方など、昨年度は56人の新規登録がありました。

2024年3月には、「サピエ図書館」が、改修のため3週間にわたり停止したことで全国の点字図書館が大きな影響を受けましたが、当館では、当館製作の雑誌のダウンロード提供や、所蔵図書の継続貸出に努め、点字・録音・電子書籍を合わせて合計10万点を超える、例年並みの貸出数を維持することができました。特に、音声デジターの雑誌に関しては、前年より2千件以上の貸出数の増加となりました。

### 新サービス「SDカードセレクトパック」を開始

また、新たなサービスとして、SDカードに特定のテーマ毎に集めたデジター図書を10タイトル前後入れて貸し出す「SDカードセレクトパック」を2023年8月に開始しました。

昨年度貸し出した「SDカードセレクトパック」のテーマ(一部)は以下の通りです。

「本屋大賞2023年」、「芥川賞・直木賞第161回から165回」、シネマ・デジター「アカデミー賞」「ミュージカル映画」、「歴史・時代小説アンソロジー」、「人の数だけドラマあり!お仕事小説」等。

### 対面リーディングサービスも徐々に復調

対面リーディングサービスは、引き続き、感染予防対策として、対面リーディングスタジオ2部屋をZoomミーティングで繋ぎ、利用者の方とボランティアの方にそれぞれの部屋に入ってもらった方法で継続しました。コロナの5類移行に伴い、徐々に感染対策を緩めながら、ボランティアの皆さんにご協力いただいた結果、2022年度より54件多い、211件・316時間のサービスを提供することができました。

### グッズサロンの来館者、ICTの利用支援も好調

当館の5階にあるエンジョイ!グッズサロンでは、視覚障害者用の白杖、遮光眼鏡などの補装具や、音声・触知式時計、拡大読書器、プレクストーク、点字ディスプレイなどの日常生活用具の他、視覚障害の方に便利なグッズ類を各種取り揃えて紹介・販売しています。

視覚障害の方が、生活のどこに不便を感じているかは、その方の見えにくさや、生活スタイル、ニーズによって、一人ひとり異なります。エンジョイ!グッズサロンでは、単に用具を販売するのではなく、利用者の方にご来館いただき、対面で、お一人ずつしっかり時間を取ってお話を伺い、展示している用具・機器類を一緒

に見ていただきながら、その方のニーズに合うものを探しています。そのため、予約制を取っています。昨年度のエンジョイ！グッズサロンの来館者数は2022年度を100人以上上回る5,079人で、新規来館者は285人でした。

また、エンジョイ！グッズサロンでは、パソコン・スマホなどのICT機器の利用支援にも力を入れています。ICTサポートに複数の視覚障害職員を配置しており、当事者ならではの、要点を押さえた、きめ細かなサポートができていますと自負しています。昨年度、ICTサポートの担当職員がマンツーマンでレクチャーを行った個人講習は530件、電話・メールによる無料相談「パソコンQ&A」の利用は4,147件に上ります。

この他、毎日新聞大阪社会事業団のご助成とサポートボランティアの方々のご協力を得て、iPhoneや点字ディスプレイなどの最新機器・アプリの体験講習を行う「ICTサロン」を年間10回開催。「サピエ図書館」を運営する全視情協から「サピエサポートセンター」を受託して、全国のサピエ利用者からの質問・相談1,650件に対応しました。

## 「ニポラチャンネル」と「日本ライトハウス展」

2020年に開設したYouTube「ニポラチャンネル」では、スマートフォンの使い方やアプリの情報、白杖の紹介、新製品の用具などを動画で紹介しています。昨年度はスマホの歩行支援アプリやゲストを呼んでのトーク番組など12本を配信。番組総数が70本を超えました。

また、読売光と愛の事業団のご助成で、西日本最大規模の視覚障害者福祉機器展「日本ライトハウス展～全国ロービジョンフェア2023」を2日間にわたり開催。44社が出展し、1,529人のお客様が来場されました。当日は、多くのボランティアの皆さんにガイドとしてご協力いただいたおかげで、お一人で来場された視覚障害の方にも、安心して楽しんでいただけました。

当館では、今年度も、これらの情報提供・支援サービスを一層充実させていくとともに、利用者の方々のご要望に応えられるよう、製作部、サービス部、総務部が連携して事業に取り組んでまいります。ボランティアの皆様には、変わらぬご協力を賜りますよう、何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

## バリアフリー2024で「目のコーナー」と点字名刺体験を開催

4月17日から19日、大阪市住之江区のインテックス大阪で「バリアフリー2024」が開催され、様々な分野の福祉従事者や専門学校生、当事者の方々が多数来場しました。今年も、新入社員や来日して福祉を学んでいるアジア地域の学生など、若者が多かったように思います。

当館が毎年企画・開催している「目の見えない方・見えにくい方のための展示コーナー」には、当館のエンジョイ！グッズサロンを始め、白杖、拡大読書器などの用具・機器、スマートフォンの歩行支援アプリなど15社が出展。2日目には、歩行支援アプリ「Eye Navi」に関するワークショップを開いたところ、約40人が参加。アプリに搭載が検討されている新たな機能やAIの可能性など、今後の展望が発表され、参加者から高い期待が寄せられました。

また、点字製作ボランティアの方々にお手伝

いただいた「点字名刺を作る体験コーナー」も大人気で、毎日100人を超える人が訪れ、点字に親しんでいただくことが出来ました。ご協力くださった皆さんに心からお礼申し上げます。



点字体験コーナーの様子

### ◆点字体験コーナーの協力者(敬称略、50音順)

おおすぎあつこ 大杉敦子	おがさわらけいぞう 小笠原恵三	きぬかわかずこ 絹川和子	くりたにひろこ 栗谷博子
こぎえけいこ 漕江圭子	なかしまけいこ 中島敬子	なかやすたつお 中安龍夫	ふないゆきこ 船井由紀子
ますだよしこ 増田芳子	みやもとようこ 宮本洋子	やまおゆき 山尾由紀	よしかわひさみ 吉川久美

## より多くの人が、希望する本に出会えることを願って ～「整理・情報」の仕事のご紹介～

私は、アルテ別館(アルテビル9階)の図書・情報係の一員として、主に「整理・情報」を担当しています。館内では「整理・情報係」と呼ばれています。「整理・情報」と聞いて、皆さんは何を思い浮かべますか？本を整理整頓して皆さまにお知らせする……だけではないのです。図書を収書し、それを利用者の皆さんの手元に届けるまで、私たちの仕事は続きます。今回は「整理・情報」の主な業務2本柱についてご紹介します。

(サービス部 図書・情報係 伊藤 信乃<sup>しの</sup>)

### 必要とされる本を選ぶ～選書会議～

当館では、月に1度、製作部の各係の職員と、私たち図書・情報係の職員で、選書会議を行っています。理想としては「全ての人に全ての本との出会いを」という図書館員の理念に基づいて、多種多様なものを選びたいところですが、出版されている全ての本を当館で製作するのは不可能です。利用者やボランティアの皆さんからの希望や推薦も含めて、「どんなものが今の時代に必要とされているのか」、「日本ライトハウスだからこそ作るべきものは何か」のせめぎあいの中で、貸し出しの現場の職員、製作の現場の職員、そして整理・情報の担当職員(私です)が意見を戦わせます。さらに言えば、その本は点字でじっくり読んでもらうべきなのか、録音図書として聴いてもらうべきなのか、など、考えに考えて製作する本を選んでいきます。

この選書会議が、当館の点字・録音図書の製作のスタートラインです。

### 使いやすい書誌情報の提供を目指して

無事に本を選び終わっても気は抜けません。ここからが、さらに大事な作業です。その本が点字・録音図書で作られることを、全国の点字図書館、公共図書館、ボランティアグループ、利用者の方々にお知らせするために、「サピエ図書館」に書誌情報を登録しなければいけません。

書誌情報とは、原本のタイトル、著者名、内容等の項目のことです。簡単に言ってしまうと、「ここにこんな本がありますよ」という情報を作るだけの作業なのですが、サピエ図書館では、点字、音声デージー、テキストデージー、マルチメディアデージー、シネマ・デージーそれぞ

れに異なる書誌情報のルールがあり、一律同じようには作れません。

また、書誌情報には優れた検索性が求められるため、登録するデータベースの性質にマッチした内容の書誌情報を作らなければなりません。サピエ図書館の場合はこれが本当に難しく、毎日頭を悩ませています。

ここで作る情報は誰のためのものなのか。利用者である視覚障害等の方のためのものであり、利用者の方を支援する点字・公共図書館の職員のためのものでもあります。利用者をご自身で該当の図書にたどりつけるものでなくてはならないし、利用者の代わりに該当図書を探す職員にとっても、使いやすいものでなくてはならないのです。目指すべきは「適度に情報が掴めるもの」なのですが、この「適度」がくせ者です。

誰にとっても使いやすい書誌情報を作ることは困難を極めます。ですが、ここで諦めてしまうわけにはいきません。不十分な書誌情報では、「探している本が見つけれなかった……」と利用者をおっかりさせ、その方の本との出会いのチャンスを閉ざしてしまうかもしれません。大げさな言い方になってしまいますが、私は、こうして思案を重ねた書誌情報が、誰かの人生に彩りを加え、人生の選択肢を増やす1冊との出会いにつながると思っています。

これからも、より多くの人に本との出会いを提供できるよう、日々模索しながら業務に励んでいきたいと思っています。



この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2024年4月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

## ♣ 点字製作 ♣

## 4月分完成点字図書

7タイトル20冊(書名、編著者、冊数、点訳者、校正者)

外来種は悪じゃない

(伊地知英信) 2冊

点:山崎好恵

校:河村牧子 木村寿子

篠原苑子

体の不調がみるみる消える細胞

のおそうじふりかけ

(伊藤明子) 2冊

点:山口節子

校:G校正 篠原苑子

古墳のひみつ

(古代浪漫研究会) 3冊

点:中安龍夫

校:G校正 平野 健

バックン式お金の育て方

(P・ハーラン) 3冊

点:福田真弓

校:池田園子 宗像真李子

ピアノで奏でるキレイなJ-pop

名曲集[2023]

(自由現代社編集部編) 6冊

点・校:コモド

紛争地で「働く」私の生き方

(永井陽右) 3冊

点:南 佳奈

校:G校正 平野 健

60歳からの滑舌レッスン

(赤間裕子) 1冊

点:福井真由美

校:G校正 八木光子

## ♠ 録音製作 ♠

## 4月分完成録音図書

15タイトル(書名、著者、録音時間、音訳者、校正者、編集者)

愛しい小酌(寿木けい) 4:26

音:澤田和代

校:片畑令子 土井賀津子

編:岩崎千佐子

「裏切りの近現代史」で読み解く

歴史が暗転するとき

(保阪正康) 9:06

音:阪本美紀

校:上田道子 伊東晴子

編:辻野玲子

大江戸の娯楽裏事情

(安藤優一郎) 6:14

音:柳本絹子

校:矢切素子 橋本順子

辻野玲子

編:佐藤保子

大阪万博の戦後史

(橋爪紳也) 6:35

音:目連雅子

校:松本紀代 米谷治子

松井喜美代

編:本村英子

面白いほどわかる!オペラ入門

(神木勇介) 8:27

音:伊東晴子

校:中原尚子 前田元子

編:西田芳美

健康・医療情報の見極め方・

向き合い方(大野智) 7:35

音:阪本美紀

校:岩田真智子 松井喜美代

編:植田美穂子

鉄道好きのための法律入門

(小島好己) 3:50

音:濱 洋一

校:稲田至功子 阪越紀子

編:羽淵雅子

夏フェス革命(レジー) 9:57

音:森口慶子

校:鈴木ますみ 佐山敦子

編:山崎千代子

日本刀が見た日本史

(「刀剣ファン」編集部) 7:39

音:上月直子

校:辻野玲子 松井喜美代

編:佐藤保子

NYの女性に学ぶ個性をいかす

「好印象」の磨き方

(原田真里) 4:02

音:藏元揺子

校:北川温子 松井喜美代

編:畑 豊弥

葉隠の婿7(坂岡真) 8:19

音:渡邊周子

校:阪本美紀 石原英子

伊東晴子

編:八田芙未子

便秘の神様(長井佳代) 5:55

音:廣野美代子

校:佐古智子 米谷治子

辻野玲子

編:本村英子

名著の話(伊集院光) 4:12

音:栗本慶子

校:久保洋子 上田道子

佐山敦子

編:岩崎千佐子

もしもワニに襲われたら

(J・ペイビン 他) 9:07

音:小林万智子

校:西村郁子 下山とよみ

編:辻野玲子

「ヤングケアラー」とは誰か

(村上靖彦) 13:47

音:増木純子

校:久保洋子 伊東晴子

編:吉川順子



♥ プライベート製作 ♥

点字図書

Così si parla italiano

Vol.3 2(MADEPA) 1冊

点・校:STEP

エンジェルビジョンデスクトップ

リーダー取扱説明書 1冊

点:西尾純子 校:G校正

「金平糖」第181回 短歌サロン 1冊

点:待田敏彦 校:若林安也子

録音図書

大川総裁の福祉論!

(大川豊) 6:05

音・編:三原太郎

2024年プロ野球メンバー表

3:42

音・編:辻野玲子

大学案内2023(全国障害学生支援

センター編) 11:53

音・編:坪田捷子

◆ 定期刊行物 ◆

『ONE BOOK ONE LIFE』2024年5月号

発送:木下正義 西垣泰子

山田一弘

『読書』2024年5月号

デジ版 1:16

音:寺下千秋 校:下山とよみ

発送:板波キミ 並木昌子

宮崎ナオヨ 宮野興子

『JRニュース』2024年5月号

点字版 3冊

点・校:金曜日グループ

『お役立ち目録~怖いお金の

はなし』2024年5月号

デジ版 0:12

音:寺下千秋 校:下山とよみ

『子供の科学』2024年3月号

デジ版 3:31

音・校・編:グループ汐(ゆうしお)

井駒多津子 岸田素子 澤田美那子

多田禮子 田中英子 土井明美

宮 清子 吉田 薫

『サイエンスかわら版』2024年3月号

デジ版 3:59

音・校・編:情報文化センター

「理数チーム」

大屋敦子 金井典子 寺田美枝子

畑 豊弥 満洲久美子 目連雅子

本村英子

『日経パソコン』

2024年4月号 デジ版 4:05

音・校・編:情報文化センター

石井那智子 岡村佳子 桂 公子

金井典子 北川温子 木村純子

上月直子 小林幸子 小林万智子

小森佳津子 佐藤圭子 佐山敦子

嶋川真理子 下山とよみ 寺下千秋

寺田美枝子 西村郁子 二宮真理

橋本万里 畑 豊弥 平田恵美子

福島博子 前田元子 水谷和子

満洲久美子 目連雅子 森口慶子

『英語よもやま通信』2024年5月号

デジ版 2:29

音・校・編:情報文化センター

「英語チーム」

伊東晴子 川端真知子 小林幸子

中島美穂 中島 睦 西田芳美

西和田恵子 弘津千加子 眞津野秀子

山本 香

『鍼灸柔整新聞』デジ版

2024年3月25日号 1:27

2024年4月10日号 1:38

音・校・編:情報文化センター

「東洋医学チーム」

植田美穂子 大坂陽子 片岡珠子

金井典子 川端砂代子 小林万智子

佐山敦子 濱名あきよ 前川裕子

前田元子 渡辺一枝

『週刊新潮』デジ版

◆2024年4月4日号 9:34

榎原真理 岡村勝彦 奥田和美

音無幸子 加藤洋子 上田啓子

河原真知子 衣田智恵美 木村加代

黒河典子 後藤泰子 正田潤子

中村千賀子 中村直美 中本和代

西田文子 野村美穂子 兵頭つね子

深津綾子 福田佳代 藤原雅子

森島美穂

編:中本和代

◆2024年4月11日号 10:06

畔田文恵 稲田至功子 上原多美子

大橋恵子 大久保峰 岡崎節子

加藤和夫 上村裕子 川本くるみ

佐藤公平 澤井 稔 地福延代

白井律子 鈴木恵子 寺下千秋

土井静栄 永井憲子 瀨 洋一

福井栄子 向高寿子 山本スズ子

山本晴代 湯浅里美

編:大島幸枝

◆2024年4月18日号 10:24

荒木節子 岩谷友子 太田貴子

越智真弓子 阪本美代子 清水百世

新熊美衛子 高久俊子 田渕浩子

寺西竹子 中岡競子 成田次雄

成田由起 西村道子 西山トシ子

直場徳宥 橋本明子 服部秀美

前田元子 松原和子 山下 豊

山田栄利子

編:デジ版大阪

◆2024年4月25日号 9:36

石原晶子 大島幸枝 大塚しづ子

岡崎節子 上村裕子 川添美智子

川端砂代子 久下悦子 久保諄洗

小池雅子 國分清子 阪本美紀

佐藤公平 澤井 稔 嶋津美香

鈴木栄二 高田雅子 高橋孝子

高山広美 武市敦子 竹内清子

伊達弘美 立川有紀子 玉置明美

田宮加代 地上博子 坪田捷子

富田久美子 西岡千代子 西田千波

橋村恵子 瀨 欣子 兵頭賢一

平田恵美子 松浦洋子 水上栄子

八十嶋敦子 山下幸子 和布浦眞里子

編:尾島和代

## ◆新潮音訳協力グループ

八幡市民図書館朗読ボランティア  
サークルよむよむ  
奈良県視覚障害者福祉センター  
「草笛会」  
グループN-BUN  
デイジー大阪

## ♥ 対面リーディング ♥

秋本直美 後 恵子 江口不二子  
大島幸子 桂 公子 久保諄洗  
古賀和子 小林万智子 坂本雪枝  
嶋津豊子 鈴木栄二 高橋由紀江  
田伏恵子 野村京子 林 久利  
堀内真里 南 礼子 和布浦真里子  
4月 利用者6人・19件

『対面リーディング通信』編集  
伊東晴子 木村謹治 澤井 稔  
細井昌子

## 🍵 館内お手伝い 🍵

## 図書・情報サービス

板波キミ 上田敬子 片岡忠克  
木村謹治 帰村千恵 京村禎子  
小寺高子 田間泰子 塚本紀子  
逸見恵子 待田敏彦 宮嶋昌代  
森本益子 渡邊洋子  
[茨木市バラの会]  
片倉康子 吉田 充  
岡 玄子 宮 諭日

## 整理・情報サービス

板波キミ 鱗星千恵子  
逸見恵子 渡邊洋子

## 電子書籍

池尻三千子 西村佐世子

## 入力作業

江島理枝

## 館内作業

井上恵子

## ◆4月の貸出実績

点字 157tl DAISY 2899tl  
テープ 2tl

★4月の人気貸出図書★  
(当館製作図書。順不同。)

## 【点字図書】

ひとりほぐし(崎田ミナ)  
ノドトレ(西尾正輝)  
文豪たちが書いた喧嘩の名作  
短編集(彩図社文芸部)  
ムラブリ(伊藤雄馬)

## 【録音図書】

浄天眼謎とき異聞録 上  
(一色美雨季)  
浄天眼謎とき異聞録 下  
(一色美雨季)

大坂城と大坂・摂河泉地域の  
歴史(北川央)

見えない地球の暮らし方 2  
(メルマガ色鉛筆チーム)

## ★ 電子書籍 ★

## ◆プライベート製作

宅建士合格のトリセツ  
基本テキスト 2024年版  
池尻三千子 加藤珠子  
平林隆雄 西村佐世子  
目連雅子

## ◆テキストDAISY図書

出世と恋愛 近代文学で読む男と女  
テキスト化:新井 充 国川恭司  
中村宏子

DAISY編集:中村宏子  
DAISY校正:森田敏子  
大人のためのお金学

テキスト化:大里いずみ  
森田敏子

DAISY編集:大里いずみ  
DAISY校正:足立佐紀子  
MONTHLY “日本一”明るい  
経済新聞4月号

テキスト化・DAISY編集:  
越智真弓子

## 産経新聞 産経抄

2024年4月1日～4月15日  
テキスト化:池尻三千子  
佐藤久子 千徳節子  
西村佐世子

## 産経新聞 産経抄

2024年4月16日～4月30日  
テキスト化:池尻三千子  
佐藤久子 新田 優  
西村佐世子

☒ パソコンサポート ☒  
(ボイスネット)

【4月実績】  
週報:和田真由美  
HP更新:中条正信

## ♥ 国際交流 ♥

ダスキン・アジア太平洋障害者  
リーダー第23期生ハルシャニ・  
カウシャルヤさんの研修協力

大下 歩 ネルソン桂子 金井典子  
山本 香 西村浩生 広瀬浩二郎  
橋本雅子(みんぱくミュージアム  
パートナーズ・MMP)

## 《一ツ橋総合財団助成事業》

アクセシブルな電子書籍、  
シネマ・デイジー等、当館の  
先端的なメディアは公益財団  
法人一ツ橋総合財団のご助成  
により製作されています。

## \* ご 寄 附 \*

日本出版販売労働組合  
園田香代子

(敬称略をご容赦下さい)

## 電子書籍のアクセシブル化事業に着手

当館では、今年度から、インクルーシブな出版を推進するための電子書籍のアクセシブル化事業に着手します。インクルーシブな出版とは、出版社自身がアクセシブルな電子書籍(合成音声による文字の読み上げ、文字の色・大きさの変更が可能な電子書籍)を発行し、障害者に対しても健常者と同じ電子書籍を提供する出版形態のことです。インクルーシブな出版の実現にはいくつかの課題がありますが、いずれも技術的・施策的に解決できると考えています。

今年度は、出版社が発行する電子書籍をアクセシブル化するための、既存のツール類の改良と日本語化、及び、アクセシブル化の手順マニュアルを作成します。もちろん、この事業は、従来の質の高い点字・録音図書等の製作を続けながら進めて行くものですので、引き続き、ボランティアの皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 当事者による「就労相談合同マッチング」を開催

様々な業種・職種の視覚障害者が自身の就労経験を伝える活動をしている「視覚障害者就労相談人材バンク(SJB)」が、初の合同マッチングを開催します。企業、公務員、医療、福祉関係に従事する70名のSJBメンバーが、視覚障害当事者、企業の採用担当者、支援者・家族の相談に応えます。事前申込み不要、参加費無料。

日時 7月14日(日)13時～17時

会場 TKP新大阪駅前カンファレンスセンター(新大阪ラーニングスクエアビル4F)。交通は、JR新大阪駅東口12番出口から徒歩1分、メトロ御堂筋線新大阪駅中央改札口5番出口から徒歩8分。

問い合わせは、SJBのHPの「お問い合わせ」からメールで。<https://shurojinzaibank.com/>

## 録音ボランティアの大西祥子さんがご逝去

当館の録音ボランティアの大西祥子さんが、今年3月に逝去されました。大西さんは1988年から活動を始められ、280タイトルに及ぶ図書の音訳・校正に携わられました。本が大好きな穏やかなお人柄で、7年前に岐阜に転居されてからも校正作業を続けられ、体調を崩して引退される3年前まで、当館の録音図書の製作を支えてくださいました。生前のご献身に心より感謝と敬意を表し、ご冥福をお祈りします。

## 感謝報告 (続き)

### ボランティア友の会世話人会報告

5月9日(木)10:30～12:00

出席者:梶原 謙田 小寺 阪本 嶋林  
中安 平田 廣野 山田  
(館から久保田 谷口 徳嶋)

<館からの報告>

- ・「ニポラジオ」5月23日より配信開始
  - ・バリアフリー展 点字体験コーナーへのご協力のお礼
  - ・民間事業者の合理的配慮の義務化について
- <協議事項>
- ・ガイド体験会の内容検討
- <次回>7月11日(木)13:00～

## あゆみ

### 【5月】

- 9日 ボランティア世話人会
- 11日 オープンデー(館内見学日、2人)
- 14日 点訳ボランティア養成講習会開講
- 16日 専門点訳講習会「英語コース」開講
- 22～23日 法人理事会・評議員会

## 予定

### 【6月】

- 13日 サービス部休室(在庫・書庫整理日)
- 15日 オープンデー(館内見学日、要予約)
- 16日 日本ライトハウスチャリティコンサート
- 21日 専門音訳講習会「小説の読み方コース」開講
- 28日 わろう座映画体験会

**編集** 市の健診も兼ねて歯科に行ってきました  
**後記** た。歯も歯ぐきの状態も非常に褒められました。6月4日から10日は歯と口の健康週間です。今年の標語は「歯を見せて笑える今を未来にも」です。歯磨きを頑張ります。(一)

ワンブックワンライフ  
ONE BOOK ONE LIFE 2024年6月号

発行 社会福祉法人日本ライトハウス

情報文化センター(館長 久保田 文)

住所 大阪市西区江戸堀1-13-2(〒550-0002)

TEL 06-6441-0015 FAX 06-6441-0095

E-mail [info@iccb.jp](mailto:info@iccb.jp)

表紙絵 かたおか朋子

発行日 2024年6月1日

定価 1部100円 年間購読料1,000円

公式SNS  
はじめました

